

主要品目産地概況と販売見通し（令和3年12月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 58	¥ 50	=	▲	▲	¥ 60 (¥ 46)
	産地概況		茨城県産を主に石川県産・九州産の入荷。各産地とも作柄は良好なことから潤沢な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		260 t	前年比		105 %
キャベツ	¥ 73	¥ 55	=	▲	▼	¥ 70 (¥ 63)
	産地概況		愛知産主体に茨城県産の入荷。各地、生育は順調と見込まれるため、売り込みが先行し中旬頃には価格は浮上すると予想される。			
	総入荷量		350 t	前年比		128 %
ねぎ	¥ 300	¥ 220	=	=	▲	¥ 250 (¥ 420)
	産地概況		埼玉産バラ物と石川産結束中心の入荷。各産地とも作柄は良好。昨年より安い相場が続くが、下旬に年末需要を見込み浮上すると予想される。			
	総入荷量		100 t	前年比		110 %
ほうれん草	¥ 460	¥ 400	=	▲	△	¥ 550 (¥ 390)
	産地概況		石川、群馬、静岡、岐阜、福岡産の入荷。天候により出荷量にバラつきがあるものの、概ね順調な入荷見込み。旬の野菜として引き合いは強い。			
	総入荷量		66 t	前年比		142 %
小松菜	¥ 204	¥ 220	=	▲	▲	¥ 280 (¥ 230)
	産地概況		石川、茨城、福岡産等の入荷。生育は順調で安定した入荷見込み。上旬までは価格は弱いと予想されるが、中下旬に向かい浮上する見込み。			
	総入荷量		40 t	前年比		133 %
アスパラガス	¥ 738	¥ 700	▲	△	△	¥ 1,100 (¥ 1,080)
	産地概況		太物・結束ともメキシコ産が中心の入荷。ただしピークは終了、気温低下に伴い収量も減少。当月中旬よりペルー産に切り替えの見込み。年末需要に対し入荷は少ない見込みで、相場は上げの予想。			
	総入荷量		10 t	前年比		160 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 390	¥ 340	▼	=	=	¥ 330 (¥ 324)
	産地概況		長崎県・石川県産を主に岐阜・愛知県産の入荷。12月は冷え込みを考慮しても、各産地とも安定した出荷が予想される。			
	総入荷量		140 t	前年比		110 %
レタス	¥ 115	¥ 140	=	▲	▲	¥ 180 (¥ 104)
	産地概況		兵庫県産を主に長崎・熊本県産の入荷。各産地とも安定した入荷を見込むが12月は寒波の影響を受けやすいことから懸念される。			
	総入荷量		190 t	前年比		104 %
生椎茸	¥ 862	¥ 900	▲	▲	▲	¥ 1,200 (¥ 987)
	産地概況		石川県産を中心に富山・長野・新潟・徳島・兵庫山の入荷。年末に向け各産地潤沢な入荷を見込むが、今年は重油の高騰が続いているため、例年並みの段取りで仕事ができるか懸念される。中旬以降のと115も出荷増予定。			
	総入荷量		45 t	前年比		115 %
しめじ	¥ 511	¥ 520	=	▲	▲	¥ 550 (¥ 557)
	産地概況		JA全農長野産を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地、年末に向けてフル生産に入っており、安定した入荷が見込まれます。コロナ禍における資材費等の価格高騰と、9・10月の単価安から年末にかかる期待大きく、価格上昇が見込まれる。			
	総入荷量		35 t	前年比		158 %
えのき	¥ 226	¥ 250	▲	▲	▲	¥ 280 (¥ 286)
	産地概況		長野県JA物を中心に、商系と石川県産も入荷。12月に入り需要増を見込み徐々に相場上げ傾向になってくる。年末に向け出荷は潤沢と予想される。			
	総入荷量		90 t	前年比		138 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,997	¥ 3,000	=	△	△	¥ 3,600 (¥ 2,958)
	産地状況		愛知県豊橋温室園芸農協からの入荷。コロナの感染状況が落ち着いていけば、主力の業務の注文が期待できる。いずれにせよ作付け時の感染状況の先行きの不透明さや、燃料費の高騰もあり、昨年よりはやや少なめの出回りを予想し、強めの相場展開を予想する。			
	総入荷量		4.6 t	前年比		97.3 %
春菊	¥ 521	¥ 459	=	▲	△	¥ 850 (¥ 737)
	産地概況		石川、群馬中心に他県産の入荷。群馬産は輸送の都合上、全体的に減少となる見込み。月後半から年末に向けて強めの相場展開を予想する。			
	総入荷量		8 t	前年比		119 %
南瓜	¥ 171	¥ 200	=	▲	=	¥ 215 (¥ 205)
	産地概況		鹿児島、石川産、メキシコ産の入荷。鹿児島(加世田)はえびすを中心に例年並みの入荷予定で下旬に向けて増量。石川産は週1~2回で中旬までの入荷予定。価格は冬至に向けて強めとなる展開。			
	総入荷量		105 t	前年比		105 %
胡瓜	¥ 279	¥ 290	=	▲	△	¥ 340 (¥ 318)
	産地概況		高知産(JA高知県)・愛知産(JA西三河)の入荷。現状、天候良く概ね順調な入荷見込みであるが、本年は燃油費が高く、経費節減下で寒波が来ると大幅な減少も有り得る。中旬以降、クリスマス・年末に向け堅調に推移していくと予想される。			
	総入荷量		220 t	前年比		97 %
茄子	¥ 369	¥ 380	▲	▲	=	¥ 430 (¥ 409)
	産地概況		中茄子は高知産(JA高知県)・愛知産(JA豊橋)。長茄子は熊本産(JA熊本市)・福岡産(JA南筑後)からの入荷。燃油高から燃料の焚き渋りによって平年より少なめの入荷となる見込み。			
	総入荷量		45 t	前年比		88 %
トマト	¥ 401	¥ 430	=	=	▽	¥ 380 (¥ 304)
	産地概況		愛知県産(JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ)石川県産(JA小松市・松任)の入荷。重油高から温度設定低く前半は品薄が予想されるが高値推移から消費が減退することが予想されるため下旬は下げを見込む。			
	総入荷量		150 t	前年比		102 %
ミニトマト	¥ 720	¥ 720	▼	=	▲	¥ 580 (¥ 412)
	産地概況		愛知県産(JA豊橋、ひまわり、愛知みなみ、西三河、あいち海部)高知県産(JA高知県)熊本県産(JA熊本市)の入荷。前半は愛知県産、熊本県産ともに増量予想から価格は下げを見込むも、下旬は入荷が落ち着く予想のため価格は上げの見込み。			
	総入荷量		98 t	前年比		104 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 363	¥ 330	=	▲	▲	¥ 380 (¥ 390)
	産地概況		高知県 (JA高知県)、鹿児島県 (JA南薩摩) 産の入荷。天候次第ではあるが重油高から経費削減により中旬以降から入荷減単価高で推移する見通し。			
	総入荷量		40 t	前年比		117 %
豆類	¥ 1,139	¥ 1,150	=	▼	=	¥ 1,000 (¥ 920)
	産地概況		インゲン：高知県 (JA高知県)、鹿児島県 (商系) 産の入荷。キヌサヤ：鹿児島 (JAいずみ)、愛知 (JA愛知みなみ) 県産の入荷。砂糖えんどう：愛知 (JA愛知みなみ)、静岡 (JAとぴあ浜松) 県産の入荷。えんどう：鹿児島県 (JAいぶすき)、愛知 (JA愛知みなみ) 県産の入荷。			
	総入荷量		24 t	前年比		114 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 68	¥ 50	=	▲	▲	¥ 65 (¥ 65)
	産地概況		千葉産主力に、石川産の入荷。作柄は良好で順調な出荷が見込まれる。JA金沢市の源助大根、葉付き大根も入荷。			
	総入荷量		430 t	前年比		107 %
かぶ	¥ 130	¥ 105	▼	=	△	¥ 150 (¥ 167)
	産地概況		石川県産の入荷。昨年同様年末にかけて数量が増えて相場は落ちる見込み。年末の需要により年末付近は価格が上がると予想される。			
	総入荷量		90 t	前年比		105 %
人参	¥ 103	¥ 90	▼	▲	△	¥ 100 (¥ 99)
	産地概況		上旬までは、岐阜、石川、富山産の入荷。中旬より愛知産が加わる。岐阜、石川、富山産は中旬にて、ほぼ終了見込みで年末に向け愛知産主力の入荷。作柄は良好でやや大玉傾向。			
	総入荷量		270 t	前年比		103 %
蓮根	¥ 548	¥ 530	▼	▲	△	¥ 580 (¥ 548)
	産地概況		石川産主力に茨城、愛知産の入荷。概ね順調な入荷予定。年末の需要期に向けて価格は上がる見込み。			
	総入荷量		90 t	前年比		110 %
甘藷	¥ 299	¥ 270	=	=	=	¥ 270 (¥ 265)
	産地概況		石川産主力に茨城、千葉産等の入荷。概ね順調な入荷予定。			
	総入荷量		175 t	前年比		103 %
馬鈴薯	¥ 187	¥ 190	▲	▲	=	¥ 200 (¥ 145)
	産地概況		北海道産を主力に下旬より長崎県産秋掘りの入荷を見込む。両産地共に生育期の高温干ばつから、平年より大幅に少ない見込み。単価的にも前年度・平年より大幅高値を見込んでいる。			
	総入荷量		220 t	前年比		85 %
長芋	¥ 295	¥ 280	=	▲	▲	¥ 285 (¥ 288)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に令和3年産新物の入荷となるが、作柄はほぼ平年並の予想で太物中心の入荷が見込まれる。年末年始需要で全国的な引合の強まりが予想され徐々に値を上げながらの相場見込み。			
	総入荷量		65 t	前年比		102 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 155	¥ 175	=	▲	▲	¥ 178 (¥ 70)
	産地概況		北海道各産地よりの入荷。シーズン当初からの出荷量の少なさは続き前例に無い高値での推移は変わらないと思われる。			
	総入荷量		480 t	前年比		70 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
みかん	¥ 250	¥ 250	▼	▲	▲	¥ 220 (¥ 210)
	産地概況		各産地前進出荷となった為、12月後半は数量が不安される。			
	総入荷量		1,400 t	前年比		100 %
デコポン	¥ -	¥ 806	▲	=	=	¥ 810 (¥ 650)
	産地概況		鹿児島いずみから大将季の入荷予定。週3回販売予定			
	総入荷量		45 t	前年比		100 %
苺	¥ 1,954	¥ 1,830	▼	△	▼	¥ 1,950 (¥ 1,798)
	産地概況		愛知、長崎、福岡、鹿児島より入荷。上旬は潤沢な入荷予想となり、中旬以降前進出荷の影響により数量減となる見通し。			
	総入荷量		60 t	前年比		96 %
メロン	¥ 650	¥ 750	△	=	=	¥ 900 (¥ 830)
	産地概況		静岡クラウンメロン中心に高知、熊本アールスメロン及びアンデスメロン他 の入荷。各産地とも生産者減、重油高等の影響により、入荷量は少な め予想。			
	総入荷量		33 t	前年比		100 %
りんご	¥ 330	¥ 334	=	△	=	¥ 350 (¥ 251)
	産地概況		青森県産を中心に長野県産サンふじ、王林の入荷。雹害などのため月 を通して入荷量は少なめ。単価は昨年に比べて大幅に上昇。			
	総入荷量		170 t	前年比		102.9 %
ぶどう類	¥ 2,000	¥ 2,000	=	=	=	¥ 2,000 (¥ 1,900)
	産地概況		石川、長野産の冷蔵シャインマスカットと岡山産紫苑、コールマン等 の入荷。年々減少傾向で入荷は少なめ。			
	総入荷量		3 t	前年比		100 %
干し柿	¥ 2,035	¥ 2,469	▲	△	△	¥ 3,500 (¥ 2,600)
	産地概況		ころ柿は、霜、炭素、あられ被害により昨年比3割の予想出荷となる			
	総入荷量		13 t	前年比		30 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 128	¥ 126	▲	=	=	¥ 118 (¥ 115)
	産地概況		<ul style="list-style-type: none"> ・フィリピン産は入船遅れが懸念されるが、入荷は回復傾向。 ・南米産は安定入荷ながら、雨期の影響から品質に留意。 ・価格はほぼ前年並みに推移。 			
	総入荷量		1,700 t	前年比		101 %
オレンジ	¥ 193	¥ 190	=	=	▲	¥ 210 (¥ 217)
	産地概況		オーストラリア産バレンシア種の入荷。72玉、88玉中心の入荷。下旬頃からアメリカ産のネーブル種の入荷予定。価格は前年並みに推移。			
	総入荷量		51 t	前年比		100 %
グレープフルーツ	¥ 120	¥ 130	=	▲	▲	¥ 170 (¥ 178)
	産地概況		南アフリカ産及びイスラエル産の入荷。イスラエル産ルビー種ホワイト種ともに40玉、44玉中心の入荷。価格前年並みで推移。			
	総入荷量		45 t	前年比		102 %
レモン	¥ 250	¥ 250	=	▲	▲	¥ 280 (¥ 276)
	産地概況		チリ産及びアメリカ産の入荷。アメリカ産中旬頃の入荷見込み。中心サイズは140玉165玉。価格は前年並みで推移。			
	総入荷量		47 t	前年比		102 %
パイナップル	¥ 172	¥ 170	=	=	=	¥ 170 (¥ 134)
	産地概況		フィリピン産の入荷。大玉から小玉サイズまで順調な入荷見込み。価格は保合いで推移。			
	総入荷量		38 t	前年比		102 %